

部品情報編

G4 浴室改修

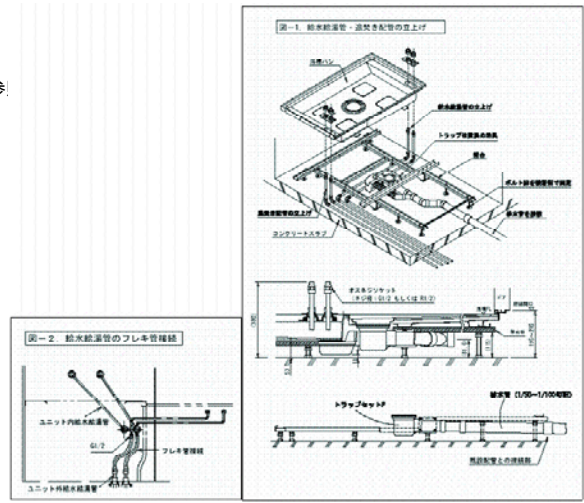
浴室改修		グループ分類 G4-2
部品名称	改修用部品分類 浴室ユニット	



ポイント	ステンレス、ホーローを用いた1日で完成する浴室ユニット	設置イメージ
特色	<ul style="list-style-type: none"> FRPを一切使用せず、ステンレスやホーローといった長寿命、高強度の素材を使用した頑丈な浴室ユニット 薄型壁パネルで従来のユニットバスよりも1サイズ大きなユニットが納まりやすい。 分割、完全内組み構造で搬入、施工も簡単に行なえる。 ユニット組立工事は1日で完了 	
概要	<p>■部品の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本部材構成: 架台、浴槽パン、洗場パン、浴槽、浴槽エプロン、カウンター、壁パネル、天井パネル、ドア等で構成 換気機器は換気扇、浴室暖房乾燥機、換気口から選択 <p>■設置概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 躯体条件: 集合住宅のコンクリートスラブで基本的に段差の無い床に設置される。 関連工事: 給水給湯工事(追炊き配管工事含む)、雑排水工事、換気ダクト工事、電気工事、大工工事 窓工事: 既設の窓に合わせて壁パネルの開口工事をしない 樹脂製のフリー窓枠にて接続 必要搬入経路 直進部: 有効幅 620mm 以上 曲り部: 有効幅 730mm 以上 	

部 記 概 要		<p>■一般B型 UPAL-1316B ARタイプ姿図</p>
	<p>■バリエーション</p> <p>①浴槽材質 UPAL: 人造大理石浴槽仕様/UPSL 塗装ステンレス浴槽仕様</p> <p>②サイズ 11: 1116 タイプ/12: 1216 タイプ/13: 1316 タイプ/14: 1418 タイプ</p> <p>③水栓仕様 1: 兼用1水栓仕様/2: 2水栓仕様/ U: 洗場1水栓仕様(浴槽側水栓無し仕様)</p> <p>④ドア位置</p>	

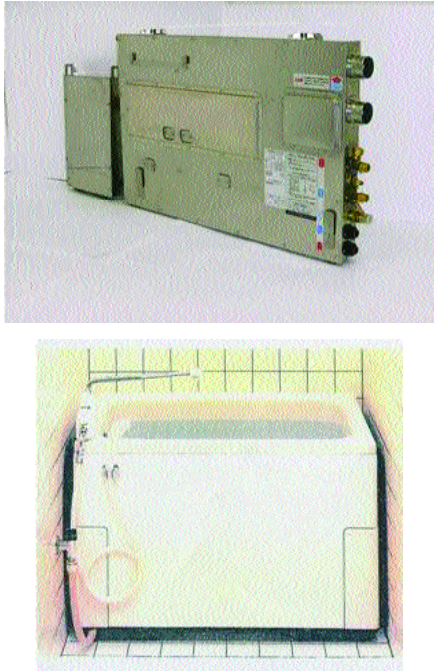
部 品 仕 様	<p>1. 工法:ユニット工法</p> <p>2. 基本部材材質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・架台:溶融亜鉛メッキ鋼板+M16 ボルト×12 本 ・浴槽パン:ジシクロペンタジェン製 ・洗場パン:ステンレス製本体+磁器タイル貼り ・浴 槽:アクリル系人造大理石製と塗装ステンレス製の2材質から選択 ・浴槽エプロン:塗装ステンレス製 ・壁パネル:鋼板ホーロー(発泡ウレタン保温材付) ・天井パネル:複合サンドイッチ構造 (インナー材:塩ビ鋼板、中間材:発泡スチロール、アウター材:ガルバニウム鋼板) ・ド ア:アルミ+樹脂ガラス <p>3. 寸法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ユニットサイズ呼称</th> <th>1116</th> <th>1216</th> <th>1316</th> <th>1418</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ユニット内寸</td> <td>1100D×1600W</td> <td>1200D×1600W</td> <td>1300D×1600W</td> <td>1425D×1800W</td> </tr> <tr> <td>ユニット外寸</td> <td>1139D×1639W</td> <td>1239D×1639W</td> <td>1339D×1639W</td> <td>1464D×1839W</td> </tr> <tr> <td>設置必要 MIN 寸法</td> <td>1159D×1659W</td> <td>1259D×1659W</td> <td>1359D×1649W</td> <td>1484D×1859W</td> </tr> <tr> <td>室内容量</td> <td>3.5m³</td> <td>3.8m³</td> <td>4.2m³</td> <td>4.2m³</td> </tr> <tr> <td>製品重量</td> <td>220kg/240kg</td> <td>240kg/260kg</td> <td>250kg/270kg</td> <td>270kg/290kg</td> </tr> <tr> <td>浴槽満水容量(リットル)</td> <td>266/253</td> <td>248/253</td> <td>288/286</td> <td>301/302</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)製品重量、浴槽満水容量の2種類の数値は 塗装ステンレス/人造大理石を示す。</p>	ユニットサイズ呼称	1116	1216	1316	1418	ユニット内寸	1100D×1600W	1200D×1600W	1300D×1600W	1425D×1800W	ユニット外寸	1139D×1639W	1239D×1639W	1339D×1639W	1464D×1839W	設置必要 MIN 寸法	1159D×1659W	1259D×1659W	1359D×1649W	1484D×1859W	室内容量	3.5m ³	3.8m ³	4.2m ³	4.2m ³	製品重量	220kg/240kg	240kg/260kg	250kg/270kg	270kg/290kg	浴槽満水容量(リットル)	266/253	248/253	288/286	301/302	<p>4. 関連設備工事</p> <p>① 建築躯体関係工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存浴室部材の解体・撤去(工別途) ・ドア額縁の取付、脱衣室ドア周りの仕上げ(クロス貼り等)(材・工別途) <p>② 給水給湯関係工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット設置前に指定位置に給水給湯配管、及び追炊き用循環配管(追炊き仕様有りの場合のみ)を指定高さに立上げ 接続口 G1/2 又は R1/2(材・工別途) ・ユニット設置後、又は設置途中に内部給水給湯管(ユニット側工事)と立上げ給水給湯管をフレキ管で接続(材・工別途) <p>③ 排水関係工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット外終端までの VP50 配管(ユニット側工事)と既存排水配管の接続(材・工別途) <p>④ 電気関係工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明器具、換気機器、防曇ミラー等電気機器用電源線の引き込み、及びスイッチ取付工事(材・工別途) ※AC100V(但し、浴室暖房乾燥機に 200V 仕様のバリエーション有り) ・浴室内電気機器配線を接続した端子台(ユニット側工事)に各電機機器用の電源線を接続(工別途) ・アース接地工事(材・工別途) ・浴室暖房乾燥機専用漏電遮断機設置工事(材・工別途) <p>⑤ 換気関係工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・換気ダクト配管工事 (φ100) ・屋外フード取付工事 <p>⑥ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット部材用梱包資材の廃棄処理 (ユニット側工事に含まず)
	ユニットサイズ呼称	1116	1216	1316	1418																																
ユニット内寸	1100D×1600W	1200D×1600W	1300D×1600W	1425D×1800W																																	
ユニット外寸	1139D×1639W	1239D×1639W	1339D×1639W	1464D×1839W																																	
設置必要 MIN 寸法	1159D×1659W	1259D×1659W	1359D×1649W	1484D×1859W																																	
室内容量	3.5m ³	3.8m ³	4.2m ³	4.2m ³																																	
製品重量	220kg/240kg	240kg/260kg	250kg/270kg	270kg/290kg																																	
浴槽満水容量(リットル)	266/253	248/253	288/286	301/302																																	
標 準 的 な 設 置 方 法	<p>■ 施工手順</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 既設浴室部材の解体・撤去 ② 墨出し ③ ユニット外給水給湯管、追炊き用循環配管、排水配管の準備工事 (図-1 参) ④ ユニット設置工事 <ul style="list-style-type: none"> ・架台、排水配管設置 ・浴槽パン、洗場パン設置 ・壁パネル、天井パネル設置 ・浴槽、ユニット内循環配管設置接続 ・水栓、ユニット内給水給湯管設置 ・照明器具、換気扇等 備品取付 ・ドア枠、ドア本体取付 ・ユニット検査・清掃、残材整理 ⑤ 給水給湯管接続 (図-2 参照) ⑥ 排水配管接続 (図-1 参照) <p>※ユニット設置後に接続できない場合にはユニット施工時に相番工事にて接続</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑦ ダクト接続工事 ⑧ 電気工事(配線、接続、スイッチ取付等) ⑨ ドア周り納め工事(額縁取付、クロス貼り等) 																																				

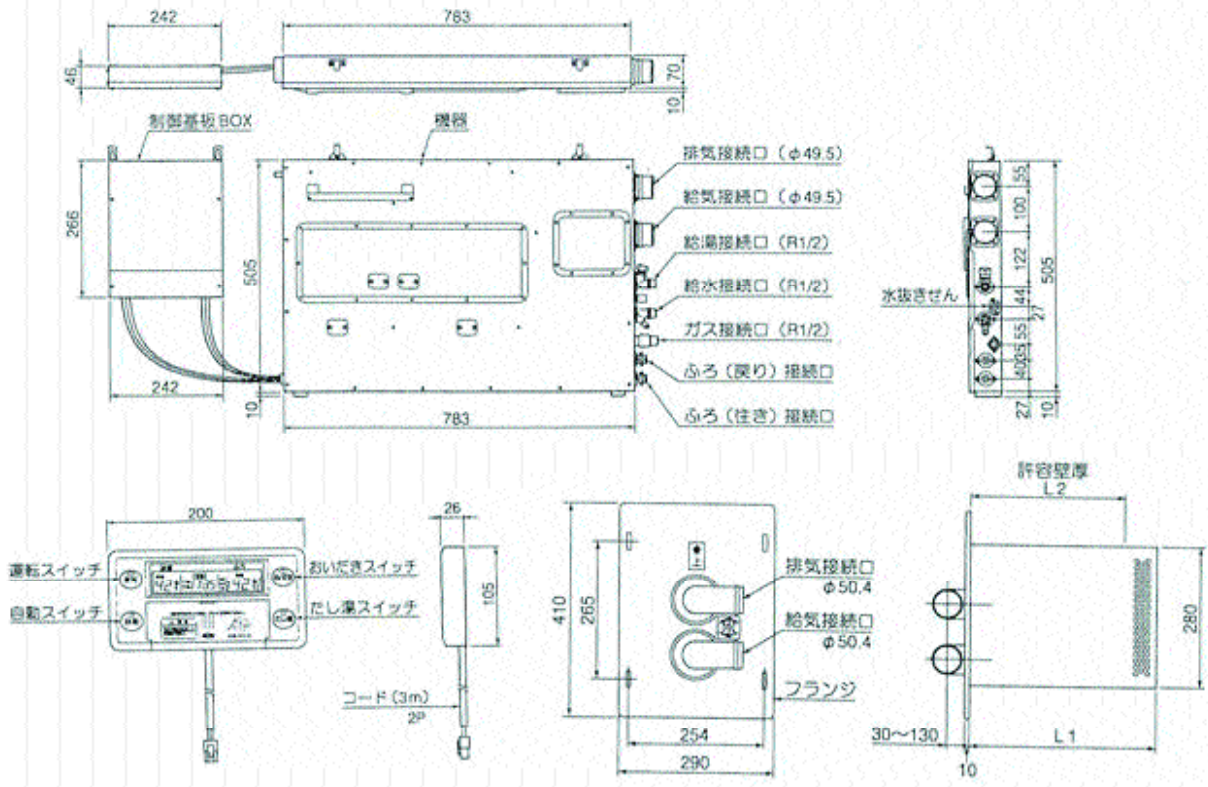


設 置 条 件 等	<p>■ 設置スペース</p> <p>下表の設置必要MIN寸法以上の設置スペースが確保されていること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ユニットサイズ</th> <th>1116タイプ</th> <th>1216タイプ</th> <th>1316タイプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置必要 MIN 寸法</td> <td>1159D×1659W</td> <td>1259D×1659W</td> <td>1359D×1659W</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 既存浴室トラップ形態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スラブ上転がし配管仕様のトラップ形態の浴室に対応可能 (スラブ貫通埋め込みトラップ仕様浴室の改修は不可) <p>■ 給湯器形態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給湯専用給湯器、強制循環式追炊き機能付給湯器、電気温水器に対応可能 (2穴自然循環式追炊き機能付の給湯器、単機能風呂釜、浴室内設置バランス釜の対応は不可) <p>■ 梁欠き対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短辺方向、又は長辺方向の1辺のみ対応可能。但し、ドア部と干渉する方向の対応は不可 		ユニットサイズ	1116タイプ	1216タイプ	1316タイプ	設置必要 MIN 寸法	1159D×1659W	1259D×1659W	1359D×1659W	
	ユニットサイズ	1116タイプ	1216タイプ	1316タイプ							
設置必要 MIN 寸法	1159D×1659W	1259D×1659W	1359D×1659W								
工 事 概 要	<p>(1) 工事条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置可能スペースが各ユニットサイズの設置必要 MIN 寸法よりも広いこと。 ・設置床面が平坦であること。 ・既存排水トラップがスラブ貫通式で無いこと。 ・追炊き機能付の場合は強制循環方式であること。(自然循環タイプは設置不可) <p>(2) 事前調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査項目: 建築躯体の状況(設置有効スペース等)、搬入経路、既設浴室の仕様、給排水仕様、給湯器仕様、換気機器仕様、管理組合の制約事項の有無等 ・調査時期: 物件の規模により調査時期は異なるが、基本的に受注前に簡易調査、受注後に 詳細調査を行なう。 <p>(3) 工事内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事手順 (設備工事を相番工事で行なわない場合) 準備→既存浴室部材の解体撤去→基準墨出し→給水給湯管・循環配管・排水配管の事前準備→ユニット設置用墨出し→ユニット設置→ユニット検査・清掃・残材整理→給水給湯管、排水配管接続工事→換気ダクト工事→電気工事→ドア額縁取付工事→ドア周り改修工事→全体検査・清掃→残材処理(注)赤字部:ユニット側工事範囲 <p>(4) 仮設・運搬・ストック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット部材の仮置き場、及びパネルカット(窓開口、梁欠き等)時の作業場 ・多層階の建物の場合には、搬入にエレベーターを使用 	<p>(5) 標準工期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存浴室部材解体・撤去、給水給湯管・追炊き循環配管事前準備工事等 : 1日 ・ユニット設置・検査・清掃、排水配管接続工事 : 1日 ・給水給湯管接続工事、ドア額縁取付、ドア周り壁改修工事 : 1日 ※一般的な標準工期: 3日間 (但し、設備工事と相番工事が可能な場合には2日の場合も有) <p>(6) 工事騒音・振動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設浴室部材の解体撤去時、壁パネルのカット時等に騒音が発生するため、管理組合、及び改修工事近隣の入居者に事前説明を行なう。 ・管理組合で規程されている工事可能時間を厳守する。 <p>(7) 動力等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場作業用のAC100V電源(通常家庭用コンセントで可) ・漏水検査用の水道水 <p>(8) 設置のための関連工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存浴室部材の解体・撤去 ・ユニット外給水給湯管配管工事、ユニット内配管との接続工事 ・ユニット外排水配管工事、ユニット側配管との接続工事 ・電気工事(ユニット内電気機器用の電源線、スイッチ、アース接地、漏電遮断機設置等) ・換気ダクト工事 ・ドア額縁取付工事、脱衣室ドア周り改修工事 <p>(9) 推奨関連工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給湯器改修工事 ・洗面所改修工事 ・換気システム改修工事 									

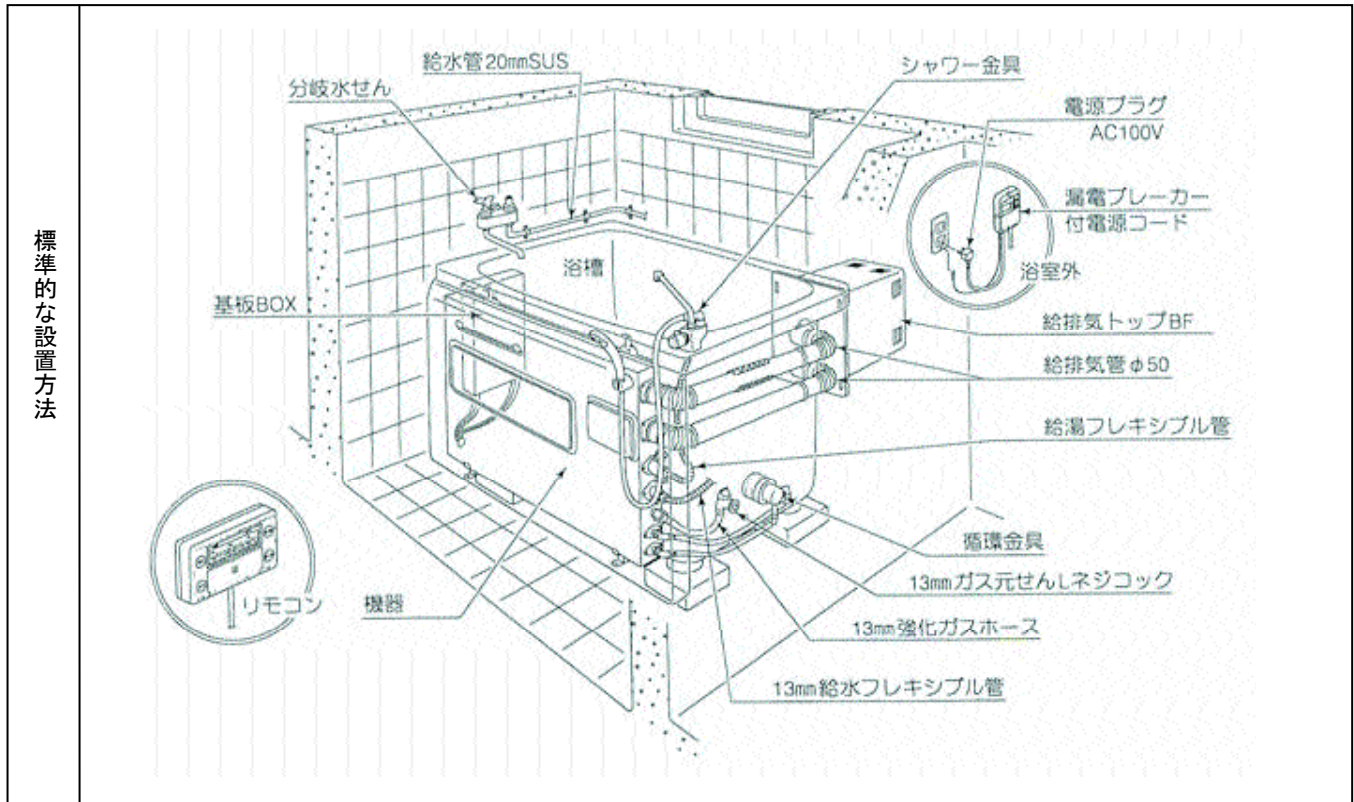
取 扱 企 業	<p>企業名</p> <p>・タカラスタンダード株式会社</p>	<p>製品番号</p> <p>・UPAL-1116B、UPAL-1216B、UPAL-1316B、UPAL-1418B ・UPSL-1116B、UPSL-1216B、UPSL-1316B、UPAL-1418B</p>

浴室改修		グループ分類 G4-9
部品名称 密閉式風呂釜	改修用部品分類 浴室設置型給湯器	

ポイント	専用浴槽と専用エプロンを利用して給湯器をエプロン内に設置	設置イメージ 
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のBF釜の給排気筒取付壁穴に設置可能です。 ・浴室はそのままでひとまわり大きな浴槽に交換できます。 ・ボタンひと押しで自動お湯はり後、保温します。 ・既存のふろがまがCFタイプのようにバランスストップ用開口部がなくとも、φ100の穴を空ける事で設置可能になります。 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンにボイス機能を搭載し、お湯張りやおいだしき操作時に声でお知らせします。 ・リモコンは蛍光表示管で見やすく、ボタンは色わけされて押しやすく操作も簡単です。 	

部品概要	<p>機器本体には右タイプと左タイプがあります。</p> 
------	---

部品仕様	設置方式	浴槽組込型	接続	ガス	15A(R1/2)TU 接続可能
	給排気方式	強制給排気式	給水	給湯	15A(R1/2)
	給湯能力	8.5~3.5号	給湯	給湯	15A(R1/2)
	外形寸法	515(H)×70(W)×783(L)	給排気	給排気	φ50
	重量	機器本体 24kg	電源	給湯	AC100V.50/60Hz
	ガス消費量	18.6~7.5kw	温度調節	給湯	37~48°C、60°C
		(16,000~6,500)		ふろ	37~48°C
		11.6kw(10,000)	出湯量		3~13 l/min
		30.2kw(26,000)	最低作動流量		3.0 l/min
			最低作動水圧		20kpa
			推奨作動水圧		100~1000kPa



設置条件等

○この機器は浴室内設置型です。屋外には絶対に設置しないで下さい。
 ○機器の設置及び点検修理の際に、浴槽全面エプロンを手前に外さなければなりません。
 ガス元栓等が障害になる場合は、移設が必要です。
 ○浴室の大きさは下記の寸法が必要です。
 ・入口寸法が(D1・D2)は浴槽の高さ以上であること
 ・入口が側方(D1)にある場合の浴室幅(W)

浴槽タイプ	後方給排気	側方給排気
950型	960mm以上	990mm以上
1000型	1010mm以上	1040mm以上
1100型	1110mm以上	1140mm以上

・入口が正面(D2)にある場合の浴室幅(W)

浴槽タイプ	後方給排気	側方給排気
950型	1160mm以上	1190mm以上
1000型	1210mm以上	1240mm以上
1100型	1265mm以上	1295mm以上

○給排気トップの周囲条件

工事概要

<p>(1) 工事条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置条件等参照 ・BF釜の給排気方式がダクト方式(SE, Uダクト)からの取替には使用できません。 <p>(2) 事前調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴室の大きさ、保守、点検スペースを確認してください。 ・給排気トップと可燃物、障害物、窓との離隔距離の確認をしてください。 ・給排気トップ取付壁穴がない場合は、φ100を空ける位置を決めてください。 <p>(3) 工事内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ①給排気トップ取り付け ②給排気管取り付け ③給水、ガス配管工事 ④浴槽に循環金具を取り付け浴室に設置 ⑤機器本体を浴槽に設置 ⑥給湯、給水、ガス配管を機器本体と接続 ⑦ふろ追い焚き配管を機器本体と接続 ⑧電気配線工事(電源は必ず浴室外の専用コンセント、アース端子付きを使用してください) ⑨リモコン本体取り付け及びリモコンコードの接続 ⑩浴槽エプロンの取り付け ⑪試運転 	<p>(4) 仮設・運搬・ストック</p> <p>(5) 標準工期</p> <p>(6) 工事騒音・振動</p> <p>(7) 動力等</p> <p>(8) 設置のための関連工事</p> <p>(9) 推奨関連工事</p>	<p>・6時間</p> <p>・浴槽固定用の穴を空ける際、騒音発生</p> <p>・不要</p> <p>・配線工事／配管工事</p> <p>・浴室外の給湯配管(浴室外へ給湯配管する場合は、機器の他部給湯口から給湯配管を延長してください)</p>
---	---	--

取扱企業	企業名	製品番号	企業名	製品番号
	・株式会社 LIXIL	PBU-950R 型(右タイプ一般 950 型浴槽) > PBU-950L 型(左タイプ一般 950 型浴槽) > PBU-1000R 型(右タイプ一般 1000 型浴槽) PBU-1000L 型(左タイプ一般 1000 型浴槽)	・株式会社 LIXIL	PBU-1100R 型(右タイプ一般 1100 型浴槽) PBU-1100L 型(左タイプ一般 1100 型浴槽) PBD-952R 型(右タイプ高齢者 950 型浴槽) PBD-952L 型(左タイプ高齢者 950 型浴槽) PBD-1002R 型(右タイプ高齢者 1000 型浴槽) PBD-1002L 型(左タイプ高齢者 1000 型浴槽)